

主要品目産地概況と販売見通し（令和7年2月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位：円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 203	¥ 170	▼	=	▼	¥ 150 (¥ 81)
	産地概況		茨城、兵庫、九州産の入荷。各産地共に猛暑・干ばつの影響と、12月1月の価格も高かった為に前進出荷となり、3月一杯は出回り少ない見込み。茨城県産は上旬にてほぼ終了見通し。			
	総入荷量		200 t	前年比		89 %
キャベツ	¥ 277	¥ 200	▼	=	▽	¥ 180 (¥ 78)
	産地概況		愛知県産の入荷（冬・春系）依然として干ばつが続き、数量は増えつつあるが小玉傾向である。			
	総入荷量		312 t	前年比		70 %
ねぎ	¥ 560	¥ 500	▼	=	=	¥ 440 (¥ 400)
	産地概況		大分産束物と群馬・埼玉産バラ物が入荷。天候にもよるが安定した入荷を見込む。			
	総入荷量		65 t	前年比		95 %
ほうれん草	¥ 862	¥ 800	▼	▼	▽	¥ 700 (¥ 404)
	産地概況		静岡・福岡・北関東産の入荷。各産地共に平年よりは少ない入荷を予想する。			
	総入荷量		62 t	前年比		80 %
小松菜	¥ 547	¥ 550	▼	=	=	¥ 450 (¥ 252)
	産地概況		県内産・北関東産の入荷。作付けはしっかりとされている。天候に左右されるが昨年を上回る入荷量を予想する。			
	総入荷量		50 t	前年比		114 %
アスパラガス	¥ 2,200	¥ 1,900	▼	▼	▼	¥ 1,400 (¥ 1,120)
	産地概況		中旬頃より九州産地の入荷開始となり、輸入はメキシコ産となる。			
	総入荷量		6 t	前年比		100 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
ブロッコリー	¥ 640	¥ 600	=	▼	▼	¥ 430 (¥ 322)
	産地概況		長崎県産を主に愛知・高知・大阪・徳島と各産地とも安定した出荷が見込まれ価格も落ち着いてくる見込み。			
	総入荷量		90 t	前年比		102 %
レタス	¥ 370	¥ 330	=	▼	▼	¥ 220 (¥ 133)
	産地概況		兵庫県産を主に静岡・茨城・九州産地の入荷。下旬頃より量販店でもお手ごろな価格帯での販売を予想する。			
	総入荷量		120 t	前年比		68 %
生椎茸	¥ 1,300	¥ 1,400	▼	=	▼	¥ 1,273 (¥ 1,214)
	産地概況		菌床椎茸は、石川共販を中心に富山、徳島、兵庫の入荷。安定出荷の見込。のと115に関しては、徐々に増加傾向見込。			
	総入荷量		22 t	前年比		97 %
しめじ	¥ 755	¥ 705	=	=	▼	¥ 500 (¥ 508)
	産地概況		JA全農長野物を中心に、企業物（ホクト・ミスズ・雪国）の入荷。各産地フル生産に入る。お正月休みの影響により、出荷はやや乱れているが、徐々に安定する見込み。価格は、野菜の動向にも左右されるが、引き続き引き合い強く、保合を見込む。			
	総入荷量		16 t	前年比		103 %
えのき	¥ 505	¥ 450	▼	=	=	¥ 316 (¥ 316)
	産地概況		長野県産中心の入荷。需要期を迎えフル生産に入る。お正月休みの影響により、出荷はやや乱れているが、徐々に安定する見込み。価格は、野菜の動向にも左右されるが、引き続き引き合い強く、弱保合を見込む。			
	総入荷量		38 t	前年比		105 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大葉	¥ 2,793	¥ 2,850	=	=	▲	¥ 3,000 (¥ 2,854)
	産地概況		愛知県豊橋温室からの入荷。先月からの温暖な気候により1月中の潤沢な出荷に伴うリバウンド気味の出方に加え、節分やひな祭り絡みのイベント販促により引き合いが強まることによって、相場は下旬にかけて強めに推移する見込み。			
	総入荷量		4 t		前年比 106 %	
春菊	¥ 1,147	¥ 1,000	▼	▼	=	¥ 800 (¥ 754)
	産地概況		群馬産館林農協からの入荷、運送の都合により週3回の入荷。石川産金沢春菊の他個人出荷。昨年より後半に増えて来る予想。			
	総入荷量		4 t		前年比 110 %	
南瓜	¥ 335	¥ 330	=	▼	=	¥ 275 (¥ 251)
	産地概況		メキシコ、NZ、沖縄産の入荷。メキシコ産は中旬で終了の予定。NZ産は中旬以降徐々に増加の見込み。沖縄産は今年の3割減の見込み。価格は昨年より若干強いと予想する。			
	総入荷量		50 t		前年比 116 %	
胡瓜	¥ 392	¥ 450	▼	=	▲	¥ 420 (¥ 437)
	産地概況		高知県産主体に、愛知、群馬県産の入荷。天候にも左右されるが、節分以降高値反動から価格は緩やかに下がる見込み。下旬にかけてはひな祭り等売り場拡大の需要から価格は上げに転ずる見込み。			
	総入荷量		200 t		前年比 114 %	
茄子	¥ 515	¥ 480	=	▼	=	¥ 430 (¥ 426)
	産地概況		高知県産主力の入荷、長茄子の産地では熊本県産熊本市農協、福岡県産南筑後農協の入荷。燃油の焚き渋りなどから天候によって不安定な出荷となるが、概ね各産地中旬頃にかけて増加する見込み。			
	総入荷量		95 t		前年比 99 %	
トマト	¥ 529	¥ 400	=	=	▲	¥ 430 (¥ 338)
	産地概況		愛知県産JA豊橋・ひまわり・愛知みなみ主力に熊本・岐阜県産商系の入荷。愛知県産ファーストトマト増量ながら熊本県産の作付け減に加え燃油の炊き渋りから数量減・価格高を見込む。			
	総入荷量		110 t		前年比 70 %	
ミニトマト	¥ 950	¥ 700	=	▲	▲	¥ 800 (¥ 711)
	産地概況		愛知県産JA豊橋・愛知海部・愛知みなみ主力の入荷。燃油の炊き渋りなどから天候によって不安定な出荷になり、数量減・価格高を見込む。			
	総入荷量		75 t		前年比 91 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ピーマン	¥ 592	¥ 650	▲	▲	▼	¥ 700 (¥ 691)
	産地概況		高知県産主体に鹿児島県産の入荷。比較的暖かくなる予報ではあるが、厳寒期のため大きく数量が伸びることはないが、安定した入荷となる見通し。大玉のバラはやや割合的に少なく、やや高めで推移する見通し。			
	総入荷量		50 t	前年比		106 %
豆類	¥ 1,432	¥ 1,350	▼	=	▼	¥ 1,200 (¥ 899)
	産地概況		スナップ(鹿児島・愛知)主体にいんげん(高知・鹿児島)、そらまめ(鹿児島)、砂糖えんどう(静岡・愛知)、実豌豆(鹿児島)、きぬさや(鹿児島・愛知)の入荷。各産地ともにやや生育が鈍く、徐々に増えるものの数量は押並べて平年より少なめで推移する見通し。			
	総入荷量		35 t	前年比		80 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大根	¥ 136	¥ 100	▲	=	▼	¥ 100 (¥ 95)
	産地概況		千葉産主力の入荷。順調な入荷予定で、前年並みの入荷を見込む。			
	総入荷量		220 t	前年比		100 %
かぶ	¥ 192	¥ 158	▼	=	=	¥ 142 (¥ 136)
	産地概況		石川産主力の入荷。面積減から、前年よりやや少ない見込み。			
	総入荷量		55 t	前年比		60 %
人参	¥ 166	¥ 170	=	▲	▲	¥ 180 (¥ 110)
	産地概況		愛知産主力の入荷。不作傾向で平年に比べ、残量は大幅に少なく、高値を見込んでいる。			
	総入荷量		200 t	前年比		74 %
蓮根	¥ 520	¥ 485	▼	▼	▼	¥ 450 (¥ 441)
	産地概況		石川産中心に茨城・愛知産の入荷。各産地、順調な入荷が見込まれる。			
	総入荷量		60 t	前年比		97 %
甘藷	¥ 266	¥ 255	▼	▼	=	¥ 240 (¥ 240)
	産地概況		石川産中心に茨城・千葉産の入荷。各産地ある程度安定的な入荷を見込む。			
	総入荷量		195 t	前年比		99 %
馬鈴薯	¥ 219	¥ 220	▲	=	=	¥ 230 (¥ 132)
	産地概況		北海道・鹿児島県産の入荷。北海道産は平年より残量少なく早期終了が予想される。鹿児島県産早出し馬鈴薯は不作傾向から平年、前年度と比べ大幅高値を見込んでいる。			
	総入荷量		350 t	前年比		87 %
長芋	¥ 410	¥ 380	=	▼	▼	¥ 370 (¥ 274)
	産地概況		北海道並びに青森産の入荷。両産地共に太物中心の入荷となるが、平年に比べやや少ない見込みで堅調相場での推移となる予想。			
	総入荷量		55 t	前年比		110 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)

玉葱	¥ 143	¥ 140	=	=	=	¥ 140 (¥ 163)
	産地概況	北海道産主力に一部静岡産等府県産の入荷。道産は残量を見ながらの調整出荷が続く。残量に関して、ややL小の比率が高いため全体量としては多くはない。出回り量が少ない事から平年に比べ高単価での推移の予想。				
		総入荷量	650 t	前年比	105 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
デコポン	¥ 650	¥ 600	▲	▲	▲	¥ 650 (¥ 416)
	産地概況		JA鹿児島いずみより大将季の入荷。18玉中心の入荷予定。露地に向けて数量減少傾向。			
	総入荷量		51 t		前年比 60 %	
伊予柑	¥ 350	¥ 350	▲	▲	▲	¥ 350 (¥ 246)
	産地概況		JAえひめ中央より入荷予定。大玉傾向で小玉は少ない予定。			
	総入荷量		58 t		前年比 70 %	
八朔	¥ 243	¥ 235	=	▲	▲	¥ 250 (¥ 173)
	産地概況		和歌山県産の入荷。大玉中心ではあるものの価格は高値基調での販売見通し。			
	総入荷量		37 t		前年比 71 %	
メロン	¥ 1,691	¥ 1,600	▼	=	=	¥ 1,500 (¥ 1,480)
	産地概況		静岡産主体に高知産の入荷。静岡産前年よりやや少なめ、高知産はやや多い出荷予想。			
	総入荷量		15 t		前年比 150 %	
りんご	¥ 388	¥ 397	=	=	=	¥ 397 (¥ 393)
	産地概況		青森県産サンふじ、王林、ジョナゴールドの入荷。産地数量減のため単価高が続く。			
	総入荷量		130 t		前年比 67 %	
苺	¥ 2,168	¥ 1,900	▼	▼	=	¥ 1,578 (¥ 1,501)
	産地概況		愛知、長崎、鹿児島、福岡他より入荷。各産地2番果のピークとなり順調な入荷見通し。			
	総入荷量		90 t		前年比 106 %	
キウイ	¥ 665	¥ 670	▲	=	=	¥ 680 (¥ 603)
	産地概況		愛媛県産・和歌山県産中心の入荷、前年より1割~2割程度少ない見込み。価格も高値が続く。			
	総入荷量		10 t		前年比 90 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
バナナ	¥ 208	¥ 210	=	=	=	¥ 210 (¥ 184)
	産地概況		フィリピン産は一部船舶の遅れで不安定な入荷が見込まれるが、概ね良好。南米産は引き続き順調な入荷、但し品質に注意する。価格は保合で推移。			
	総入荷量		1,140 t		前年比 91.0 %	
オレンジ	¥ 310	¥ 285	▲	▲	=	¥ 320 (¥ 348)
	産地概況		オーストラリア産バレンシアは在庫なくなり次第終了し、カリフォルニア産ネーブルの販売へ。入荷は順調で88玉・113玉中心の傾向。価格は高値となる。			
	総入荷量		33 t		前年比 78.0 %	
グレープフルーツ	¥ 301	¥ 298	=	=	=	¥ 300 (¥ 241)
	産地概況		当初の予定から遅れていたトルコ産の入荷がはじまる。これ以降は安定した入荷を見込むが赤のみで白はなし。価格は保合いで推移。			
	総入荷量		15 t		前年比 71.0 %	
レモン	¥ 495	¥ 480	▲	=	=	¥ 490 (¥ 329)
	産地概況		カリフォルニア産は毎週安定した入荷を見込むが、数量はやや少なめ。中盤～後半にかけて充足される見通し、価格は高めとなる。入荷状況によってはトルコ産など他産地の取扱いも行う。			
	総入荷量		38 t		前年比 81.0 %	
パイナップル	¥ 210	¥ 210	=	=	=	¥ 210 (¥ 200)
	産地概況		フィリピン産パイナップルの安定した入荷。入荷数量もやや多くなる見込み。価格は保合で推移。			
	総入荷量		34 t		前年比 72.0 %	